

## 疫学研究・臨床研究に関する情報の公開について

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	一般社団法人 日本脳神経外科学会データベース研究事業 (Japan Neurosurgical Database: JND)
当院の研究責任者	脳神経外科 部長 吉野 正紀
本研究の目的	本研究は、日本脳神経外科学会の会員や専門医が所属する、日本全国の脳神経外科施設における手術を含む医療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さまに最善の医療を提供することを目的としています。
調査データ 該当期間	西暦 2018 年 1 月から 2028 年 9 月までの情報を調査対象とする
利用又は提供を開始する 予定日	西暦 2026 年 6 月から
研究の方法 (使用する情報)	<p>本研究は、日本脳神経外科学会が主導する国内の多施設共同研究であり、当科にて治療や手術を受けられた患者さん全てを対象とさせていただく予定です。これまでの診療で診療録(カルテ)に記録されている以下の情報を取得して行う研究です。患者さまに新たにご負担いただくことはありません。</p> <p>●利用する情報</p> <p>①施設情報 ②患者情報・生年月(生年月まで必須)・年齢・性別・登録の拒否申請・患者居住地の郵便番号(上3桁のみ)・発症日・発症前 mRankin scale</p> <p>③主治医情報 ④入院情報・入院年月日・入院経路・予定入院/緊急入院・救急搬送の有無・入院時 Glasgow Coma Scale (GCS) ※神経外傷のみ</p> <p>⑤退院情報・退院年月日・在院日数・退院先・退院時 mRankin Scale ・退院時 Glasgow Outcome Scale (GOS) ※神経外傷のみ</p> <p>⑥診療目的・診断検査・教育入院・内科治療・手術・化学療法・放射線治療・リハビリテーション・終末期管理・その他の脳腫瘍補助療法</p> <p>⑦診断検査・CT・MRI・脳波・核医学・高次脳機能検査・脊髄造影・カテーテル血管撮影/読影・その他</p> <p>⑧内科治療・抗血小板療法・抗凝固療法・脳保護療法・抗浮腫療法・けいれん てんかん 薬物療法・頭痛 薬物療法・モニタリング下の神経集中治療・感染症治療・その他 ⑨化学療法 ⑩放射線治療・定位放射線治療・定位放射線治療以外 ⑪手術 大分類 (以下、大分類ごとに、主病名、発症形式、術式を登録) ・脳血管障害・脳腫瘍・頭部外傷・水頭症/奇形・脊髄/脊椎/末梢神経 ・機能的脳神経外科・脳症/感染症/炎症性疾患/その他 主病名 発症形式/受傷機転(頭部外傷のみ)/基礎疾患(水頭症/奇形のみ)/病変高位(脊髄/脊椎/末梢神経のみ) 術式 ⑫手術情報・手術日・手術時年齢・術式分類・術者・指導的助手・開頭術者・助手・見学・麻酔法・手術回数</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 及び提供方法	提供いただいた情報は、医師により全国から専用のインターネット登録システムを介して1つのデータベースに集められ、電子データのみで業務委託先と共有し、解析を行います。研究対象者の皆さんのお名前等が、業務委託先や他機関に伝わることはありません。

研究代表機関	一般社団法人 日本脳神経外科学会
個人情報の取り扱い	本研究の目的を達成するために必要な範囲を超えて診療録からの個人情報を取り扱いません。また、得られた情報は個人が特定されないように加工した上で、細心の注意を払い安全に管理します。 なお、本研究により得られる研究結果は個人が特定されることはない形でまとめます。他機関の研究者に既存試料・情報を提供する場合は、対応表は提供せず、個人の識別が出来ないよう措置を行います。
問い合わせ・連絡先	東京警察病院 脳神経外科 03-5343-5611(代表)